

2020 年度
惑星学実験実習の基礎 II
遠隔実習のための準備

3. macOS 環境


はじめに

- ここでは, macOS 環境での準備について説明する.
- そもそも, 実習で利用予定の情報基盤センターの端末の OS は macOS であり, 実習を行う上で本質的な困難はないはずである.
- 必要な準備(確認)作業は以下である.
 - 「ターミナル」アプリケーションを使えること.
 - macOS は Unix を基に開発されたため, 標準でインストールされている「ターミナル」アプリケーションで Unix コマンドが実行できる.
 - パッケージ管理システム, Homebrew など, で実習で利用する以下のアプリケーションをインストールする.
 - emacs
 - gnuplot
 - gfortran

補足

- 次ページ以降では準備方法を説明しているウェブページを紹介しているが、わからないことは自分で調べてみると良い。
- 「macOS」やソフトウェア名を用いて検索すると有益な情報を見つけることができるだろう。

「ターミナル」の利用

- 「ターミナル」アプリケーションは標準でインストールされている。ここでは起動方法を確認する。
- 「ターミナル」は Dock にある LaunchPad  を開き、検索枠で「ターミナル」を検索すれば見つけることができるだろう。
- 参考ページ
 - https://qiita.com/implicit_none/items/2f84dafc62e1ada9862a
 - <https://support.apple.com/ja-jp/guide/terminal/apd5265185d-f365-44cb-8b09-71a064a42125/mac>

Homebrew のインストール

- Homebrew がインストールされていないならばインストールする。
 - パッケージ管理方法は他にもある（ような）ので, Homebrew 以外の方法を用いても良いだろう.
- 参考ページ
 - <https://qiita.com/zaburo/items/29fe23c1ceb6056109fd>

emacs のインストールと実行

- macOS 10.14 Mojave までは標準でインストールされているとのこと.
- macOS 10.15 Catalina からは標準ではインストールされていないようなので, 自分でインストールする必要がある.
- 参考ページ
 - https://qiita.com/Takuma_Ikeda/items/0908be8a626f26bf72e1

gnuplot のインストールと実行

- 参考ページ

- <https://home.hirosaki-u.ac.jp/heroic-2020/796/>

gfortran のインストールと実行

- 参考ページ

- <http://mashiroyuya.hatenablog.com/entry/installfortran>
- https://qiita.com/implicit_none/items/2f84dafc62e1ada9862a